

令和 7 年 7 月 25 日
総合政策局海外プロジェクト推進課

「中南米地域へのインフラ海外展開に関する官民連携プラットフォーム」 (PLACIDA) の第一回協議会を開催しました ～日本企業の中南米進出を支援～

国土交通省は、外務省・経済産業省と共同で、日本企業による中南米への進出を支援するため、「中南米地域へのインフラ海外展開に関する官民連携プラットフォーム(PLACIDA)」を立ち上げ、本年7月17日に第一回協議会を開催しました。

同会合では、外務省 野口中南米局長、経済産業省 高山大臣官房審議官、国土交通省 小笠原海外プロジェクト審議官からの開会挨拶に続き、外務省、経済産業省、国土交通省から中南米の概況および今後の PLACIDA の活動方針について説明を行いました。さらに、各構成員から PLACIDA への期待や将来展望についての発言がありました。

※ 英語名 : Public-Private Platform of Latin American and the Caribbean Infrastructure Development Aliance (PLACIDA)

開催結果：

- (1) 日 程 令和7年7月17日(木) 14:30~16:30
- (2) 会 場 三田共用会議所 講堂 (東京都港区三田 2-1-8)
- (3) 出席者
 - ・外務省中南米局長 野口 泰
 - ・経済産業省大臣官房審議官 高山 成年
 - ・国土交通省大臣官房海外プロジェクト審議官 小笠原 憲一
 - ・その他構成員(別紙参照)
 - ・駐日大使館(大使5名)、民間企業等
(駐日大使館、民間企業、業界団体等から約130名が参加)
- (4) 内 容 別紙参照

協議会の様子：



【問い合わせ先】

総合政策局海外プロジェクト推進課 関澤、堀井

電話：03-5253-8111(内線 25804、25912)、03-5253-8315(直通)

【結果概要】

「中南米地域へのインフラ海外展開に関する官民連携プラットフォーム」(PLACIDA) 第一回協議会

- 国土交通省は、外務省・経済産業省と共同で、日本企業による中南米への進出を支援するため、「中南米地域へのインフラ海外展開に関する官民連携プラットフォーム (PLACIDA)」を立ち上げ、本年7月17日に第一回協議会を開催した。
- 外務省、経済産業省、国土交通省からは、中南米の概況および今後のPLACIDAの活動方針について説明を行った。構成員からは、PLACIDAへの期待や将来展望が述べられた。
- 今後、具体的な展開支援を行うためのワーキンググループ (WG) の活動を展開。

日時：令和7年7月17日 (木) 14:30~16:30
会場：三田共用会議所 講堂 (東京都港区三田 2-1-8)
出席者：

- ・外務省中南米局長 野口 泰
- ・経済産業省大臣官房審議官 高山 成年
- ・国土交通省大臣官房海外プロジェクト審議官 小笠原 憲一

ほか、各構成員の代表者、駐日大使館、民間企業等約80者からあわせて約130名が出席

<構成員>

外務省、経済産業省、国土交通省、
国際協力機構、日本貿易振興機構、
国際協力銀行、日本貿易保険、海外交通・都市開発事業支援機構、
米州開発銀行アジア事務所、
国際建設技術協会、海外建設協会、海外コンサルタント協会、
日本防災プラットフォーム、海外鉄道技術協力協会、
日本物流団体連合会、海外運輸協力協会、
港湾空港技術コンサルタント協会、ラテンアメリカ協会、
国際臨海開発研究センター

各省の発言概要

(外務省)

中南米諸国との関係を重視している一方、一般的にはまだまだ馴染みが薄い地域という側面を克服する一助とすることを目的としている。PLACIDAを是非積極的に御活用いただきたい。

(経済産業省)

中南米は工業製品の輸出先として重要な経済パートナーであり、近年では新たな分野においてもビジネスチャンスが拡大している。PLACIDAにおいても、インフラ展開の機運醸成等に貢献してまいりたい。

(国土交通省)

本プラットフォームの立ち上げを契機に我が国企業による中南米進出を下支えし、日本と中南米の関係強化につながるよう、構成員と一緒にこの会を育てていきたい。



外務省

野口中南米局長



経済産業省

高山大臣官房審議官



国土交通省

小笠原海外プロジェクト審議官



協議会の様子